

2018年 時代をリードしませんか？

今の時代のキーワード

健康分野

ストレス うつ 自律神経
睡眠負債 がん

社会的

健康経営 生産性
ストレスチェック など

これからはこれらについて考える必要があります

治療業界では…

- ・ 保険治療
- ・ 主訴：骨、筋肉関係（はっきり見えてわかりやすい）

自費治療へシフト

自律神経の乱れ・ストレスによる疾患増
患者さんは訴えているが、
症状が見えにくい、わかりにくい

ここが課題です！

スポーツ フィットネス業界

従来のやり方だけでは安価でのサービス提供に、更に人件費を削るためにアルバイトで対応

→ 益々サービスの質の低下

※ 唯一救世主となるものが 2020年の東京オリンピック・パラリンピックの影響で運動への関心が高まり、雰囲気は良くなっている。

一部分のフィットネスクラブでは既に自律神経測定機器を導入し始めています。中には全店舗導入しているクラブもあるが、実際の運用に関しては課題が山積。改善しないと導入効果は望めない。自律神経測定の仕事を18年もやってきた会社としての見解です。課題の改善が必要！

そこで、筋肉だけでなく、運動を通して心も元気にサポートしたい施設様やトレーナーさんにチャンスな訳です。つまり大きい企業がブームを興してくれ、その恩恵をもらえるチャンスともいえるでしょう。ここで踏ん張って今後10年間活躍していける環境を整えるべきです。

課題解決へ



自律神経から発展させ、
その先にある、脳関係を予め準備！
これからのテーマは「脳」である。

お年寄りの方へのアンケートで、生涯なりたくない病気の一つは、何と認知症だったのです。がんより、フレイル、寝たきりより、脳と直接関係がある認知症なのです。

この時代がやってくると思い、10年前から準備をしてきました。これからは、いかに脳を活性化させ、認知症予防や脳疲労改善、仕事や勉強のパフォーマンスアップにつなげられるか？

ここがチャンスです！

治療や施術も受けるけど、日常生活でどのように刺激ができて、改善できるか？これができれば、先生方のファンは益々増えるでしょう。だって、先生は一番なりたくない病気の予防に一助できるかもしれませんから。

治療業界においてこれから…

骨と筋肉の痛みなど身体的な不調はだんだんと少なくなり、その代り精神的疲労やストレスからくる原因のわからない不調、うつ、メンタルダウンがもっと増える。だから、筋肉と骨へのアプローチもするけどストレスやメンタルからの不調へのサポートも必要になってきます。ここまで診る先生はまだ少ないですが、間違いなく増えるでしょう。これから準備したいものです。

原因を探って対策を取るべき。

そのためには、本人の身体調整力、自然治癒力の状態を把握する

- 客観化して程度を計る
- 最適な対策ソリューションを患者さんへ提案
- 治療の短期、中長期目標を設定し、経過観察を行い、適切なカウンセリングを施す。
- 治療への意欲、積極的参加率を高める。
- 相乗効果となる提案をし、治療効果を見える化。

これらが全部できるようになるといいですね。実は工夫次第で不可能ではないです。

運動業界においてこれから…

筋肉を鍛える運動はあるアスリートなど特別な目標を持っている方のみ。むしろ、運動嫌いの方や健康無関心層の方にどうアプローチしていくか？

どのように…

- 痛みを軽減させ、負荷の少ない簡単なやり方で、患者さんの筋力や身体調整能力を改善に加えて、
- ストレス抵抗力やメンタルの力(メンタルタフネス)を維持または上げられるようにサポート

軽運動や身体の動き、脳トレなどを通して患者さんへ指導、サポートができるようにご提案します。

だから必要な検査がある 自律神経・脳測定

YKCがご提案します！



自律神経測定器 TAS9VIEW



脳波測定器 BTS/BES

このような背景を理解しないと、測定結果の活用率が落ち、導入効果が半減します。

更に使いやすく、わかりやすく、患者さんのかゆい所に手が届く治療、指導へ繋げる。